

当院における内視鏡的乳頭筋切開術(EST)後出血に寄与する危険因子の検討
情報公開文書

日本赤十字和歌山医療センターでは、以下にご説明します研究を実施します。この研究への参加を希望されない場合は、研究不参加とさせていただきますので、下記のお問い合わせ先にお申し出ください。またお申し出された場合でも、いかなる不利益を受けることはありませんので、ご安心ください。

研究目的

内視鏡的乳頭筋切開術(EST)は、標準的な ERCP 関連手技の一つですが、EST 後出血は止血に難渋する例や重症化する例を経験します。EST 後出血に寄与する危険因子に関する報告は少数しかなく、十分に検討されているとは言い難いのが現状です。今回、EST 後出血に寄与する危険因子を同定すべく、当院で EST を施行した方を対象に EST 後出血例の臨床的特徴を検討・解析することとしました。

研究期間

当院倫理委員会承認後から 3 年間の予定

研究の対象となる方

2021 年 1 月から 2023 年 5 月の間に日本赤十字社和歌山医療センターで EST を施行した方

研究の方法

電子カルテを使用して、匿名情報に加工したデータを使用します。このデータをもとに EST 後出血に寄与する危険因子を統計学的に調査します。

使用する情報および個人情報の保護

患者さん個人番号(ID)と氏名が含まれていない状態で、電子カルテからデータを抽出します。また研究用パソコンは、インターネットにつなぎません。発表から10年程度データを保存しますが、その後に適切にデータを破棄します。

研究資金・利益相反について

該当する利益相反はなく、研究資金は日本赤十字社和歌山医療センターから提供されます。

研究計画書などの入手・閲覧方法・手続き

研究計画書などは入手閲覧可能です。ご希望される場合は、下記までお問い合わせください。

個人情報の開示にかかる手続きについて

ご自身の情報を閲覧可能です。ご希望される場合は、下記までお問い合わせください。

研究責任者

押川 大介 日本赤十字社和歌山医療センター 消化器内科医師

共同研究者

中野省吾 消化器内科医師

上野山義人 消化器内科部長

お問い合わせ先

日本赤十字社和歌山医療センター総務課

電話 073-422-4171 (代表電話)

所在地〒640-8558 和歌山市小松原通 4-20